

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)EXC幕張町Ⅲ計画 新築工事	階数	地上7F
建設地	千葉県千葉市花見川区幕張町四丁目544番4	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	300人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年3月 予定	評価の実施日	2026年4月1日
敷地面積	3,323 m <sup>2</sup>	作成者	新日本建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,436 m <sup>2</sup>	確認日	2026年4月1日
延床面積	7,232 m <sup>2</sup>	確認者	新日本建設株式会社一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ★☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	スタイリッシュさと温かさを兼ね備えた幕張モダンをテーマに外観デザインを行いました。外壁は白・グレーを基調とした清潔感のあるデザインとし、建物各面のデザインに統一感を持たせつつ、単調な壁面とならないようマリオンやコーニスなどで壁面の分節をしています。また、ディテールを作りこみ、陰影ある立体的な外観となるよう工夫しました。	
その他	0	
Q1 室内環境	専有部分について、断熱等性能等級5とし、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	住宅性能評価における劣化対策等級3とし、空調・給排水配管の更新対策に配慮することで、建物のサービス性能の向上に努めている。	Q3 室外環境 (敷地内)
Q3 室外環境 (敷地内)	特になし	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	断熱等性能等級5、BEI=0.78としている。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	LGS下地を採用している。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率75%とし、光害抑制にも配慮した設計としている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される